

2018年度 中央大学法職講座 法職答案練習会募集要項

◆ コンセプト

法職答案練習会は、実際に答案を書くことを通して、限られた時間で的確に問題点を把握・整理したうえで「論理的な法的文章を書く力」を効率よくマスターするとともに、これまでインプットしてきた“知識”を“理解”へと昇華させることを目的としています。

司法試験予備試験や法科大学院に合格するために不可欠な「論理的な法的文章を書く力」を身につけるには、どのように答案を構成し、どの程度の量・内容を書けばよいのか等を意識しながら、日頃から繰り返し答案を書くトレーニングをすることが必要であり、かつ、最も有効な方法です。是非、法職答案練習会を受講して、法科大学院入学者選抜試験や司法試験予備試験突破のための基礎力を身につけてください。

本答練は、各科目2問を2時間で解答していただいた後、出題意図、論点、答案構成の方法、類似問題等を講師が解説しますので、その場で疑問点を解決し、復習することができます。

皆さんの書いた答案は、丁寧に採点・添削し、詳細な講評を付して返却します。

◆ 募集要項

1. 実施日程・出題範囲

回	科目	出題範囲	実施日	答案作成	解説講義	答案返却日	答案返却場所
1	民訴Ⅰ	訴訟の開始・訴訟の審理	5月25日(金)	17:30 ~ 19:30 19:30 15:00 ~ 17:00 17:30 ~ 19:30 19:30 17:30 ~ 19:30 19:30 11月9日(金) 11月16日(金)	19:50 ~ 21:20 21:20 17:30 ~ 19:00 19:50 ~ 21:20 21:20 19:50 ~ 21:20 21:20 19:50 ~ 21:20	6月8日(金)◇	8302号室
2	民訴Ⅱ	訴訟の終了・複雑訴訟・上訴	6月1日(金)			6月15日(金)◇	8302号室
3	刑訴Ⅰ	捜査	6月8日(金)			6月22日(金)◇	8302号室
4	刑訴Ⅱ	公訴以降	6月15日(金)			6月29日(金)◇	8302号室
5	行政法Ⅰ	行政過程・行政手続	6月22日(金)			7月6日(金)◆	法職事務室
6	行政法Ⅱ	行政争訟法	6月29日(金)			7月13日(金)◇	8302号室
7	商法Ⅰ	会社法(総論・設立・株式関連)	7月13日(金)			7月27日(金)◆	法職事務室
8	商法Ⅱ	会社法(機関・計算・企業再編)	7月20日(金)			8月3日(金)◆	法職事務室
9	民法Ⅰ	総則	8月17日(金)			8月31日(金)◆	法職事務室
10	民法Ⅱ	物権/担保物権	8月24日(金)			9月7日(金)◆	法職事務室
11	民法Ⅲ	債権総論	9月21日(金)			10月5日(金)◇	8302号室
12	民法Ⅳ	債権各論	9月28日(金)			10月12日(金)◇	8302号室
13	刑法Ⅰ	総論(共犯を除く)	10月5日(金)			10月19日(金)◇	8302号室
14	刑法Ⅱ	総論(総合)	10月12日(金)			10月26日(金)◇	8302号室
15	刑法Ⅲ	各論(個人的法益)	10月19日(金)			11月5日(月)◆	法職事務室
16	刑法Ⅳ	各論(社会的・国家的法益)	10月26日(金)			11月9日(金)◇	8302号室
17	憲法Ⅰ	人権	11月9日(金)			11月26日(月)◆	法職事務室
18	憲法Ⅱ	統治	11月16日(金)			11月30日(金)◆	法職事務室

* 答案作成・解説講義は8302号室で実施します。

※第9・10回のみ、6102・6103号室(6号館)にて実施します。

* 都合により、答案返却が遅れる可能性がありますので、予めご了承ください。

◇ 答案練習会受付時に8302号室で答案を返却します(翌日以降は法職事務室で返却します)。

◆ 法職事務室で答案を返却します。

* 授業と重複している場合に限り、同日19:50~21:50(第9・10回は17:30~19:00)に振替受講を認めます。

振替受講を希望する方は、Cplusの履修届チェックリスト作成メニューでチェックリストを出力した上で、法職事務室窓口にお越しくください(チェックリストを提出していただきます)。

ただし、振替受講は答案作成のみで、解説講義はありません。

振替受講の実施教室については、法職事務室前掲示板に掲出します。

2. 募集定員 300名(定員になり次第締切)

3. 応募資格 中央大学在学学生・卒業生(2018年4月時点で卒業後1年以内かつ、法科大学院に在籍していない方)

4. 申込期間 2018年4月16日(月)10:00 ~ 5月11日(金)18:00

5. 受付場所 法職事務室（多摩学生研究棟「炎の塔」1階）
6. 受講料 民訴・刑訴・商法・民法・刑法・憲法6科目一括（全16回）：32,000円
 民訴・刑訴・商法3科目一括（全6回）：12,000円
 民法・刑法・憲法3科目一括（全10回）：20,000円
 行政法（全2回）：4,000円
7. 配付資料 答練当日 ①解説レジュメ（採点基準・参考答案を含む）
 答案返却時 ①成績表 ②優秀答案 ③採点雑感

◆ 受講申込方法

- (i) 法職事務室で「学生証」（卒業生の場合は卒業生であることを証明する書類と本人確認のための身分証明書）を提示してください。「受講申込書」を交付します。
- (ii) 受講料は**証紙で納入**していただきます。証紙を法職事務室内の証紙自動販売機で購入してください。
- (iii) 「受講申込書」に必要事項を記入し、証紙を貼り付け、申込手續期間内に**申込者本人**が法職事務室に提出してください。
 提出の際に本人確認をしますので、「**学生証**」（卒業生の場合は卒業生であることを証明する書類と本人確認のための身分証明書）を提示してください。
- * いったん納入された受講料（受験料）は返還することができません。手續は慎重に行ってください。
- * **申込手續期間を過ぎてからの受付は一切行いません。**
後期に実施する「民法・刑法・憲法」についても、「4. 申込期間」内に申込みを行ってください。
- (iv) 「受講申込書」の提出と引換えに「受講生証」を交付します。
 申込手續は受講生証が交付された時点で完了です。
- * **「受講生証」は毎回の受講時や資料を受け取る際に必要です。**
 「学生証」とともに、受講・答案返却の際には常に携帯してください。

答練当日の注意事項

- (1) 答案練習日・答案返却日は**受講生証**を必ず携帯してください。
 受講生であることを確認したうえで、答案を返却し、資料を交付します。
- (2) 受付は、答練開始時間より30分で締切とします。それ以降の答練の参加は認めません。
 開始直前は受付が混み合いますので、時間に余裕をもってお越しください。
- (3) 開始30分後より退場を認めず。ただし、解説レジュメは答案作成終了時まで配布しませんので、当日中に解説レジュメを受け取りたい場合は答案作成終了時間に会場にお戻りください。
- (4) 答案用紙はオモテ面を上にし、「第1問答案用紙」を外側に、「第2問答案用紙」を内側にして重ね、二つ折りにして提出してください。答案と引換えに解説レジュメを交付します。
- * 1通のみ提出する場合は、答案用紙右上の※印欄に「1通のみ」と大きく朱書して提出してください。その際、解答していない方の答案用紙は提出しないでください。
- * 白紙に近い答案、問題文を写しただけの答案、問題とは関係ないことを書いた答案、その他の真摯に答案を作成しようという姿勢の見られない答案は、添削・採点を行わない場合があります。
- * 1問目と2問目の答案用紙を取り違えて解答した場合は、**答案の提出時に取り違えを係員に申し出て訂正した場合のみ有効**とします。
- (5) **六法・筆記用具は貸し出しません**ので各自持参してください。
- (6) 答案は黒のペンまたは消しゴム等で消すことのできないペンで記入してください。
- (7) アラーム付時計の使用はご遠慮ください。携帯電話等の電源もお切りください。
- (8) 答案作成・解説講義時間中の**飲食は厳禁**です。
- (9) 添削済答案・資料は、「**1. 実施日程・出題範囲**」の「**答案返却日**」の通り返却します。
 その際にそれ以前の添削済答案・資料もお渡しますが、長期間添削済答案・資料を受け取りに來られない場合は、法職事務室にて処分させていただくこともありますので、注意してください。
- (10) 災害、公共交通機関の遅延等で本法職講座の休講措置等をとる場合には、中央大学HP「法職事務室」(http://www.chuo-u.ac.jp/career/law_exam/) および中央大学法職事務室（多摩）公式Twitter (@chuohoushoku) への掲載、法職事務室前掲示板への掲出をもってお知らせします。

【お問い合わせ】 中央大学法職事務室（多摩） TEL：042-674-4221
 【窓口受付時間】 月曜日～金曜日 10:00～12:00/13:00～18:30
 (1,2,3,8,9月は18:00閉室)
 土曜日 10:00～13:00